

平成 3 0 年 度  
佐賀西部広域水道企業団水道用水供給事業会計資金不足比率

資 金 不 足 比 率	— %
-------------	-----

(計算式)

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}} \times 100$$

(算定基礎)

(単位：円)

資 金 の 不 足 額	流動負債	626,821,965	(A)
	建設改良費等以外に充てた地方債現在高	0	(B)
	翌年度償還の企業債（建設改良）	582,488,258	(C)
	流動資産	1,411,879,366	(D)
	解消可能資金不足額	0	(E)
	計 (A) + (B) - (C) - (D) - (E)	0	マイナスの場合は0
事 業 の 規 模	営業収益	1,222,803,550	(F)
	受託工事収益	0	(G)
	計 (F) - (G)	1,222,803,550	

【参考】 経営健全化基準として、資金不足比率20%以上で経営健全化計画を策定する必要がある。